

shindaiwa[®]

取扱説明書

バルーン投光機

SMB43ETS

スタンドタイプ

(三脚式)

目次	項
1. 安全上の注意	2
2. 仕様	3
3. 各部の名称	4
4. 三脚スタンドの据付け	4
4-1. 三脚スタンドの設置	5
4-2. 三脚スタンドの収納	5
4-3. 転倒防止ロープの張り方	5
4-4. 砂袋の使い方	6
5. バルーンヘッドの取付け	6
5-1. 灯具ユニットの取付け	7
5-2. 安定器ユニットの取付け	7
6. マストの昇降	7
6-1. マストの上昇	8
6-2. マストの降下	8
7. 三脚スタンドの運搬	9
8. 点検・整備	9
9. 故障時の対応	9

▲注意

本書は三脚スタンドの取扱いについてのみの記載となっておりますので、スタンド用バルーンヘッドの取扱説明書と併せてお読みください。

▲注意

安全のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。

はじめに

このたびは、新ダイワのバルーン投光機（スタンドタイプ）をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書は、本機を安全に正しく使用していただくために作成しています。本機の取り扱いを誤りますと事故や故障の原因となりますので、ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。

なお、本書は三脚スタンドの扱いについてのみの記載となっておりますので、バルーンヘッドの取扱説明書と併せてお読みください。

- 本機の取扱いは、この取扱説明書の内容を理解し、安全な取り扱いができる人が行ってください。
- 本機を貸し出すときは、必ず取扱説明書を添付してください。
- 取扱説明書は、いつでもご覧いただけるように大切に保管してください。
- この取扱説明書では、注意事項のランクを下記のように区分しています。

◆危険 : 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性がある場合。

▲注意 : 取り扱いを誤ると、中程度の傷害や軽傷を負う可能性がある場合、および物的損害が発生する可能性がある場合。

<注意> : 本機の保護と、本機の性能を十分に発揮させるための注意事項。

- 「▲注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

1. 安全上の注意

⚠危険：転倒

- 強風により三脚スタンドが転倒します。屋外で使用する場合は、別売の砂袋を三脚スタンドのステーパイプに載せて使用するか、マストにロープを張って使用してください。20kgの砂袋を三脚スタンドのステーパイプに載せたときの転倒風速は、約15m/sです。転倒に対する安全確保のためにも、風速10m/s以上では使用しないでください。風速10m/sを超えると、樹木の大枝が揺れ、電線が鳴り始めます。
- 傾斜地や地盤の軟弱な場所での使用は行わないでください。地盤のしっかりした水平な場所で使用してください。
- 三脚スタンドは一杯に広げて使用してください。三脚スタンドが狭いと転倒風速が低下します。
- 三脚スタンドには安定器ユニットを必ず取り付けて使用してください。安定器ユニットを別置きにすると、三脚スタンドの転倒風速が低下します。
- 三脚スタンドを運搬・移動するときは、マストを最低位置まで下げてください。また、転倒しやすいので、立てずに倒して運搬してください。

⚠危険：感電

- 点灯中、灯具ユニットや安定器ユニットおよび体がぬれているときは、本機に触れないでください。また、必ずアースを接地して使用してください。

⚠注意：落下／けが

- マストを上げたときは、マスト固定ノブを確実に締めたうえ、必ず落下防止ピンをマストに差し込んでください。
- マストを下げるときは、必ず上部マストを片手で支えてから、マスト固定ノブを徐々に緩めてください。
- マストを上げ下げするときには、マストの落下に十分注意してください。また、安全のためヘルメットを着用してください。
- マスト嵌合部には、油類や粉塵などが入らないようにしてください。
- 改造したり、部品を外したまま使用しないでください。

警告ラベル

見えにくくなったり破損したときは、新しいラベルに交換してください。

ラベルの注文は、() 内の品番で注文してください。

- ①危険：転倒（けが）（品番：57762-99010）
危険：けが（品番：57762-99020）
- ③注意：上限ライン(品番：57762-99030)
- ④注意：三脚のすばめ方(品番：57762-99040)

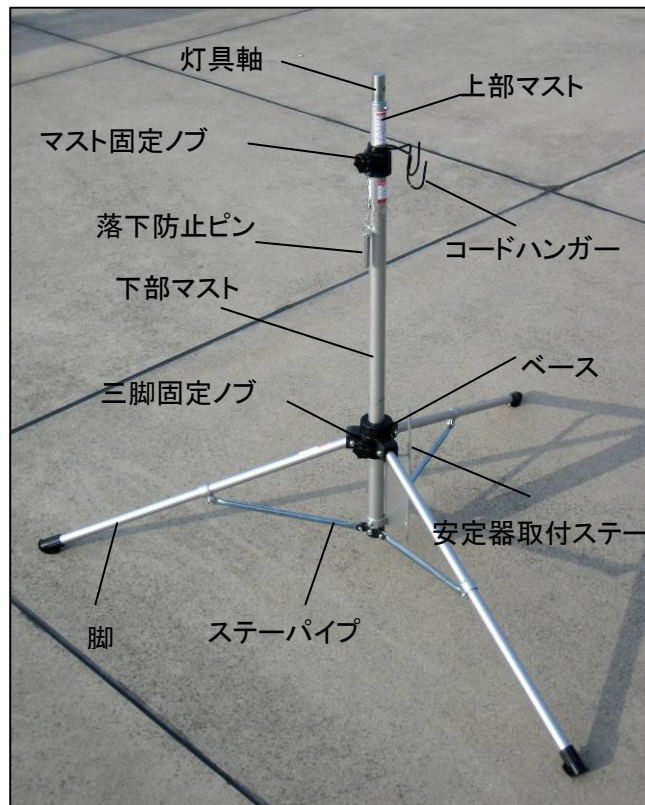


2. 仕様

モデル名			SMB43ETS-F	SMB43ETS-S		
バルーン 投光機 (三脚 スタンド タイプ)	バルーンヘッド	モデル名	SMB43EP-F	SMB43EP-S		
		バルーン布	全光タイプ	反射タイプ		
	三脚 スタンド	モデル名		TS200H		
		マスト	段数	2 段		
			材質	スチール		
		外形 寸法	使用時	マスト高さ (mm)	1,160~1,970	
				三脚設置スペース (mm)	1,500 × 1,300	
			収納時	幅 (mm)	140 × 160	
		高さ (mm)		1,235		
	質量 (kg)		9			
バルーン高さ (mm)		1,755~2,565				
質量 (kg) (電源コード、灯具コード含む)			21	21.1		

注) バルーンヘッドの仕様については、バルーンヘッドの取扱説明書でご確認ください。

3. 各部の名称



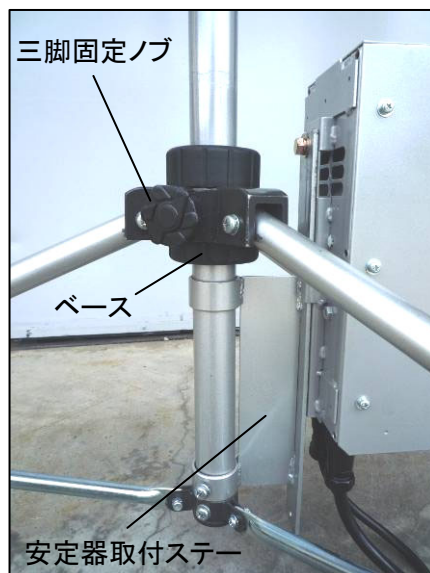
4. 三脚スタンドの据付け

⚠危険：転倒

- 強風により三脚スタンドが転倒します。屋外で使用する場合は、別売の砂袋を三脚スタンドのステーパーパイプに載せて使用するか、マストにロープを張って使用してください。20kgの砂袋を三脚スタンドのステーパーパイプに載せたときの転倒風速は、約15m/sです。転倒に対する安全確保のためにも、風速10m/s以上では使用しないでください。
- 傾斜地や地盤の軟弱な場所での使用は行わないでください。地盤のしっかりした水平な場所で使用してください。
- 三脚スタンドは一杯に広げて使用してください。三脚スタンドが狭いと転倒風速が低下します。
- 三脚スタンドには安定器ユニットを必ず取り付けて使用してください。安定器ユニットを別置きにすると、三脚スタンドの転倒風速が低下します。

4-1. 三脚スタンドの設置

- 1 三脚固定ノブを緩めます。
- 2 三脚を一杯に広げます。
一杯に広げると、ベースが安定器取付ステーにあたって止まります。
- 3 三脚固定ノブを締め付け、三脚を固定します。



4-2. 三脚スタンドの収納

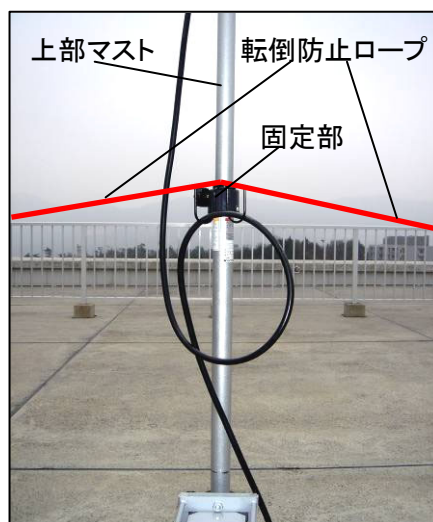
<注意>

- 三脚スタンドを収納するときは、必ず灯具ユニットを取り外してください。
取り付けたままでは重心が高くなり、転倒しやすくなります。

- 1 三脚固定ノブを緩めます。
- 2 片手でマストを支え、もう一方の手でベースを上を持ち上げるようにして三脚を収納します。
- 3 収納したら、三脚固定ノブを締め付けます。

4-3. 転倒防止ロープの張り方

- 1 三脚スタンドを設置します。
- 2 3～4本のロープを上部マストの固定部付近に掛けて等分方向に張ります。
ロープを結びつけるところがなければ、アンカー等で地面に固定してください。



4-4. 砂袋の使い方

※砂袋が必要な場合は、別売品の砂袋をお求めください。

※砂袋は灯具ユニットや安定器ユニットを取付ける前に設置してください。

1 三脚スタンドを広げます。

<注意>

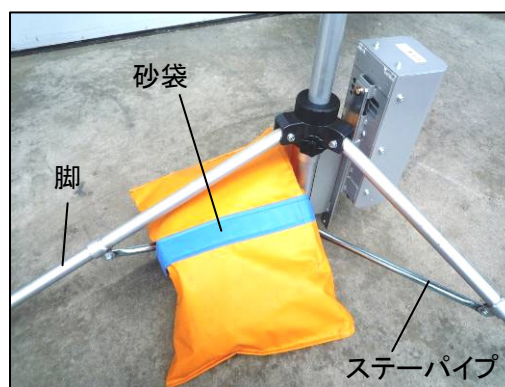
- 三脚スタンドを一杯に広げると砂袋を設置しにくくなりますので、一杯に広がる少し手前で止めてください。

2 脚とステーパイプの間に、ステーパイプを押えるように砂袋を設置します。砂袋は、安定器取付ステーの反対側のステーパイプに設置します。

<注意>

- 別売品の砂袋に半分以上（20kg以上）の砂を入れてください。
- 砂袋が脚とステーパイプの間に入りにくい場合は、ベースを少し持ち上げ、スペースを広げて砂袋を設置してください。

3 砂袋設置後ベースを押えて三脚スタンドを一杯に広げ三脚固定ノブを締め付けます。



5. バルーンヘッドの取付け

<注意>

- 三脚スタンドに取り付ける灯具ユニットと安定器ユニットは、弊社バルーンヘッド『SMB43EP』をご使用ください。

(灯具の取扱いについては、別紙『SMB43E、SMB43EPの取扱説明書』をお読みください。)

5-1. 灯具ユニットの取付け

バルーンヘッドの取扱説明書に従って、取り付けを行ってください。

5-2. 安定器ユニットの取付け



三脚スタンドを設置します。



安定器ユニットのコード取付側を下にして縦向きに持ち、フレーム背面のブラケットをマスト下部に取り付けられた安定器取付ステーにはめ込み、付属のボルトで取り付けます。



安定器ユニットに電源コードと灯具コード接続します。



6. マストの昇降

⚠危険：感電

- 点灯中、灯具ユニットや安定器ユニットおよび体がぬれているときは、本機に触れないでください。また、必ずアースを接地して使用してください。

⚠注意：落下／けが

- マストを上げたときは、固定ノブを確実に締めたうえ、必ず落下防止ピンをマストに差し込んで使用してください。
- マストを下げるときは、上部マストを片手でしっかり支えてから、固定ノブを徐々にゆるめてください。
- マストを上げ下げするときには、マストの落下に十分注意してください。また、安全のため、ヘルメットを着用してください。
- マスト嵌合部には、油類や粉塵などが入らないようにしてください。
- 改造したり、部品をはずしたまま使用しないでください。

6-1. マストの上昇

1 マスト固定ノブをゆるめます。

2 上部マストにはマストに赤色の引き出し上限ラインが引いてありますので、上部マストをそのラインまで引き上げ、マスト固定ノブで確実に締め付けます。



<注意>

- マストを伸ばしすぎると揺れが大きくなりますので、引き出し上限ライン以上に伸ばして使用しないでください。

3 落下防止ピンを下部マストの穴に差し込みます。このとき、ピンが抜けないように、ピン根元のリングまで差し込んでください。

<注意>

- 風でバルーン布がつぶれるような状態の時はマストを下げて使用してください。また、下げてもバルーン布がつぶれるようであれば、使用を中止してください。



6-2. マストの降下

1 マスト固定ノブがしっかり締め付けてあることを確認して、落下防止ピンを引き抜きます。

2 上部マストを片手でしっかり支えてから、マスト固定ノブを徐々にゆるめ、マストをゆっくり下げていきます。

3 一杯まで下がったら、マスト固定ノブを締め付けます。

7. 三脚スタンドの運搬

⚠ 危険：転倒／けが

- 三脚スタンドを運搬・移動するときは、マストを最低位置まで下げてください。また、転倒しやすいので、立てずに倒して運搬してください。

- 1 マストを最低位置まで下げます。
- 2 安定器ユニットから電源コード、灯具コードを外します。
- 3 三脚を収納します。
- 4 三脚スタンドを倒して運搬します。



8. 点検・整備

点検箇所	点検内容	始業前	処置
マスト	動きが渋くないか		マストの清掃
	がたつきはないか		マスト固定ノブの増し締め

9. 故障時の対応

本機の調子が悪い時は、次の表に従って点検してください。点検しても正常にならないときは、お求めの販売店か弊社営業所に修理を申しつけてください。

症状	推定原因	処置
マストが上がらない	マストの滑りが悪い	マストに付着した粉塵等を清掃する
	マストの間に異物が入った	修理
マストが下がらない	マストの滑りが悪い	マストに付着した粉塵等を清掃する
	マストの間に異物が入った	修理

株式会社やまびこ

〒 198-8760 東京都青梅市末広町 1-7-2 Tel 0428-32-6181

やまびこ産業機械株式会社

〒 731-3167 広島市安佐南区大塚西6-2-11 Tel 082-849-2005 (代)

やまびこ北海道株式会社

〒 004-0041 北海道札幌市厚別区大谷地東 1-2-20 Tel 011-891-2249 (代)

やまびこ東北株式会社

〒 984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東 5-1-50 Tel 022-288-0511 (代)

やまびこ東部株式会社

〒 198-0025 東京都青梅市末広町 1-7-2 Tel 0428-32-1091 (代)

やまびこ中部株式会社

〒 452-0031 愛知県清須市西枇杷島町宮前 1-39 Tel 052-502-4111 (代)

やまびこ西部株式会社

〒 701-0221 岡山県岡山市南区藤田566-159 Tel 086-296-5911 (代)

やまびこ九州株式会社

〒 816-0943 福岡県大野城市白木原 5-3-7 Tel 092-573-5361 (代)

ご用命の際はお買い上げいただいた販売店へご連絡ください。